

ひょうごらくのうメモ

平成27年7月号

おいしいね 兵庫の牛乳 もう一本！



挿絵提供 題名 “かわいいうし” 津波 晃星 6才 (沖縄県)
目次 (第32回らくのうひょうごフェスティバル応募作品)

1	生乳動向 (累計)
2	行事メモ 27年6月、7月
3	計画生産推進一覧表《27年度6月》
4	用途別販売成績《27年度4月・5月・6月》
5	生乳検査実績速報《27年度6月》
6	淡路家畜市場情報《27年度6月》
7	隣県家畜市場情報《27年度6月》
8	北海道産牛価格情勢《27年度6月》
9	北海道乳牛産地情報《27年度6月》
10	牛群成績平均情報《27年度6月》
11	乳用牛改良情報《27年6月》
12	輸入粗飼料の情勢《27年度6月》
13	酪農研修会レポート

発行:兵庫県酪農農業協同組合連合会

酪農メモ

平成27年7月
兵庫県酪連

報告

1. 生乳生産量の動き（全国）・・・（平成27年5月・牛乳乳製品統計）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
平成27年 4月	625.0	99.7
平成27年 5月	649.0	99.8
平成27年 6月		
平成27年 7月		
平成27年 8月		
平成27年 9月		
平成27年10月		
平成27年11月		
平成27年12月		
平成28年 1月		
平成28年 2月		
平成28年 3月		
平成27年度累計	1,274.0	99.8

2. 生乳計画生産推進の状況（兵庫県酪連扱い分・公共施設を除く）

（平成27年6月・前年より366.2減、・受託9団体中5団体が前年より増加）

	計画生産対象数量（kg）	対前年比（%）	対前々年比（%）	戸数（戸）
平成27年度累計	87,282,708	94.4	89.8	
平成27年 4月	7,579,585	95.4	90.2	327
平成27年 5月	7,641,564	93.5	89.2	324
平成27年 6月	7,082,231	95.1	89.1	321
平成27年 7月				
平成27年 8月				
平成27年 9月				
平成27年10月				
平成27年11月				
平成27年12月				
平成28年 1月				
平成28年 2月				
平成28年 3月				
平成27年度累計	22,303,380	94.6	89.5	

3. 行事メモ <平成27年6月、7月>

6月

◆ 16日 酪農研修会

兵庫県和田山庁舎にて酪農研修会が開催されました。
（内容は別掲のとおり）

◆ 30日 第57回通常総会

第57回通常総会が6月30日兵庫県中央労働センターにおいて農政環境部長新岡史郎様近畿農政局畜産課長堀田仁一様兵庫県畜産振興議員連盟永田秀一先生をはじめ取引団体のご臨席のうえ開催されました。

議長には、吉田康弘氏（兵庫六甲農業協同組合副組合長）を選出し第1号議案から第6号議案を審議され、全議案の承認を得て終了しました。

塩見会長挨拶

第57回の通常総会を開催いたしましたところ、県をはじめ酪農振興の発展のためにご尽力いただいておりますご来賓の先生方、関係団体並びに乳業者の方々と多数の皆さまにご臨席を賜わり、厚くお礼申し上げます。

さて、平成26年度の酪農をめぐる情勢につきましては、生産資材など生産に係る経費は高止まりし酪農経営の厳しさに変わりはなく、北海道など主要な生乳生産地では回復・増産基調に入りましたが、全国が生乳生産量は707万トンと前年に対し12万トンの減少となりました。また、本県も同様に酪農家の減少に歯止めがかからず、今年2月1日現在の調査ではこの1年間で33戸の酪農家が廃業などにより減少し、生乳生産量は88千トンと前年に対し94%、5千トンの減少となりました。

そして、このような国内の生乳生産状況に国際的な乳製品の需要の増加とが合い重なり、昨年末にはバターの品薄が顕著化し農林水産省が大手乳業メーカーに対し異例の増産要請を行うなど、足りなければ輸入で賄えばよい、都府県の減産分は北海道が補えばよいという時代は終わりに近づいています。

平成26年度乳価は、このようななかでの交渉ではありましたが、需要期の長雨や冷夏で消費が低迷、そして、生乳生産地での生産量の回復から生乳需給の逼迫感が一掃され、年を超えた2月ようやく飲用向けがこの4月出荷分より3円/kgの値上げで決着を見ることとなりました。

しかし、未だ再生産可能な所得が得られないのが現状であります。

このような県下の酪農情勢を踏まえ、昨年の通常総会でご承認していただきました県一円を事業区域とする兵庫県酪農農業組合設立の基本方針に基づき、8月には発起人会が設立され、設立を平成28年4月とし、自分たちの手で、酪農家に利益をもたらす、そして、次世代を担う酪農家を育てる新しい組織作りについての検討が始まり、そして今、新酪農協の具体像がまとまり、会員団体そして酪農家の方々に対してその説明が始まりました。

会員団体及び県下の酪農家のご理解と協力をいただき、県下の酪農家がひとりも漏れず一つにまとまり、兵庫県酪農農業協同組合の平成28年4月の設立に向け、全力を上げ邁進していきます。

平成27年度は、本県の酪農が新たな時代へと大きく動き出すための年となります。

そして、新たな時代を迎え、本県酪農がより盤石なものとなっていくため、今後とも、会員団体、県を始めとする関係機関の皆様のご支援・ご指導を賜りますようお願いを申し上げます。



4. 行事予定<平成27年7月、8月>

- 7月17日 兵庫県酪農ヘルパー利用組合組織強化推進協議会総会・役員会
兵庫県ホルスタイン改良協議会総会
- 7月21日 兵庫県酪農農業協同組合設立に伴う役員・担当者研修会（22日まで）
- 7月23日 平成27年度新任職員研修会（24日まで）
- 7月24日 300回総会
- 7月29日 平成27年度近畿地区登録委員研修会（30日まで）
- 7月30日 平成27年度前期牛群審査・体型審査（8月4日まで）
- 8月 3日 内部会議
政策提案

7月精液配布コース予定日

7日但馬コース 21日西播コース 22日淡路コース 28日東播コース

8月精液配布コース予定日

4日丹波コース 11日但馬コース 12日淡路コース 25日西播コース
31日東播コース

※中央酪農会議より用途別販売実績の4月分と5月分の訂正がありました。
今月号にて4月・5月・6月分を掲載致します。

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	4月		4-4月累計		指定団体	4月		4-4月累計						
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %					
北海道	311,255	100.9 (101.1)	311,255	100.9 (101.1)	北海道	311,255	100.9	311,255	100.9					
青森	5,220	91.4	5,220	91.4										
岩手	17,027	98.1	17,027	98.1										
宮城	10,096	98.6	10,096	98.6										
秋田	2,358	96.8	2,358	96.8										
山形	5,766	100.2	5,766	100.2										
福島	6,072	97.0	6,072	97.0										
東北生乳販連	46,538	97.5	46,538	97.5						東北生乳販連	46,537	97.5	46,537	97.5
茨城	13,785	97.4	13,785	97.4										
栃木	27,797	103.6	27,797	103.6										
群馬	18,539	98.5	18,539	98.5										
埼玉	5,158	93.9	5,158	93.9										
千葉	18,738	98.4	18,738	98.4										
東京	860	97.2	860	97.2										
神奈川	3,483	95.0	3,483	95.0										
山梨	1,057	100.1	1,057	100.1										
静岡	7,441	96.3	7,441	96.3										
関東生乳販連	96,859	99.2	96,859	99.2	関東生乳販連	96,859	99.2	96,859	99.2					
新潟	4,358	97.8	4,358	97.8										
富山	1,089	93.4	1,089	93.4										
石川	1,873	95.5	1,873	95.5										
福井	573	100.8	573	100.8										
北陸酪連	7,893	96.8	7,893	96.8	北陸酪連	7,893	96.8	7,893	96.8					
長野	8,414	97.2	8,414	97.2										
岐阜	3,466	94.9	3,466	94.9										
愛知	16,360	96.7	16,360	96.7										
三重	4,576	97.4	4,576	97.4										
東海酪連	32,816	96.7	32,816	96.7	東海酪連	32,816	96.7	32,816	96.7					
滋賀	1,696	111.5	1,696	111.5										
京都	1,932	96.3	1,932	96.3										
大阪	862	95.5	862	95.5										
兵庫	7,580	95.4	7,580	95.4										
奈良	2,226	102.3	2,226	102.3										
和歌山	432	102.2	432	102.2										
近畿生乳販連	14,727	98.4	14,727	98.4	近畿生乳販連	14,727	98.4	14,727	98.4					
鳥取	4,835	98.9	4,835	98.9										
島根	5,408	101.0	5,408	101.0										
岡山	8,212	98.4	8,212	98.4										
広島	4,167	94.2	4,167	94.2										
山口	1,000	66.4	1,000	66.4										
中国生乳販連	23,621	96.4 (98.4)	23,621	96.4 (98.4)	中国生乳販連	23,621	96.4	23,621	96.4					
徳島	2,790	94.9	2,790	94.9										
香川	3,038	96.8	3,038	96.8										
愛媛	2,654	84.4	2,654	84.4										
高知	1,973	100.5	1,973	100.5										
四国生乳販連	10,455	93.4 (96.4)	10,455	93.4 (96.4)	四国生乳販連	10,455	93.4	10,455	93.4					
福岡	7,292	99.8	7,292	99.8										
佐賀	1,461	95.2	1,461	95.2										
長崎	3,835	91.0	3,835	91.0										
熊本	21,776	101.6	21,776	101.6										
大分	6,713	97.1	6,713	97.1										
宮崎	7,538	98.2	7,538	98.2										
鹿児島	8,349	99.7	8,349	99.7										
九州生乳販連	56,966	99.2 (100.1)	56,966	99.2 (100.1)	九州生乳販連	56,966	99.2	56,966	99.2					
都府県	289,874	98.0 (98.5)	289,874	98.0 (98.5)	都府県	289,873	98.0	289,873	98.0					
合計	601,130	99.5 (99.8)	601,130	99.5 (99.8)	合計	601,128	99.5	601,128	99.5					

注1) この速報は、キロ(kg)で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比

注3) 中国生乳販連の総受託乳量及び各用途の数量等が変更になっております。

3) 飲用牛乳向

4) はっ酵乳等向

指定団体	4月		4-4月累計		指定団体	4月		4-4月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	52,878	104.9	52,878	104.9	北海道	1,629	114.2	1,629	114.2
東北生乳販連	32,033	100.8	32,033	100.8	東北生乳販連	6,588	120.5	6,588	120.5
関東生乳販連	69,583	101.9	69,583	101.9	関東生乳販連	12,767	96.1	12,767	96.1
北陸酪連	7,477	98.7	7,477	98.7	北陸酪連	254	107.4	254	107.4
東海酪連	26,047	95.4	26,047	95.4	東海酪連	3,882	110.0	3,882	110.0
近畿生乳販連	13,676	99.0	13,676	99.0	近畿生乳販連	882	99.8	882	99.8
中国生乳販連	16,635	97.0	16,635	97.0	中国生乳販連	4,978	97.1	4,978	97.1
四国生乳販連	9,109	94.3	9,109	94.3	四国生乳販連	287	116.3	287	116.3
九州生乳販連	37,388	98.9	37,388	98.9	九州生乳販連	6,744	109.8	6,744	109.8
都府県	211,948	99.3	211,948	99.3	都府県	36,381	104.2	36,381	104.2
合計	264,826	100.4	264,826	100.4	合計	38,010	104.6	38,010	104.6

5) 特定乳製品向け（脱脂粉乳・バター等向け）

6) 生乳-A等向け

指定団体	4月		4-4月累計		指定団体	4月		4-4月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	118,236	108.3	118,236	108.3	北海道	104,500	97.6	104,500	97.6
東北生乳販連	5,802	70.7	5,802	70.7	東北生乳販連	1,835	90.6	1,835	90.6
関東生乳販連	12,557	89.3	12,557	89.3	関東生乳販連	1,882	95.9	1,882	95.9
北陸酪連	107	37.5	107	37.5	北陸酪連	51	94.3	51	94.3
東海酪連	2,321	87.8	2,321	87.8	東海酪連	381	122.1	381	122.1
近畿生乳販連	167	60.2	167	60.2	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	1,138	90.0	1,138	90.0	中国生乳販連	838	88.4	838	88.4
四国生乳販連	892	79.7	892	79.7	四国生乳販連	160	99.0	160	99.0
九州生乳販連	9,535	90.3	9,535	90.3	九州生乳販連	3,202	112.3	3,202	112.3
都府県	32,518	84.6	32,518	84.6	都府県	8,349	100.4	8,349	100.4
合計	150,754	102.2	150,754	102.2	合計	112,849	97.8	112,849	97.8

7) チーズ向け

8) 全乳哺育向け

指定団体	4月		4-4月累計		指定団体	4月		4-4月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	34,012	83.9	34,012	83.9	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	279	102.9	279	102.9	東北生乳販連	1	100.0	1	100.0
関東生乳販連	69	124.3	69	124.3	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	5	106.0	5	106.0	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	185	132.7	185	132.7	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	2	-	2	-	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	33	108.2	33	108.2	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	7	145.3	7	145.3	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	97	115.0	97	115.0	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	677	114.7	677	114.7	都府県	1	100.0	1	100.0
合計	34,689	84.3	34,689	84.3	合計	1	100.0	1	100.0

注1) この速報は、キロ (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) ホクレンの26年8月取引分より、「はっ酵乳等向け」の一部が「生クリーム等向け」に振り分けられるようになったため、「北海道」、「合計」の前年比を実態に合わせています。

注3) 中国生乳販連の総受託乳量及び各用途の数量等が変更になっています。

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	5月		4-5月累計		指定団体	5月		4-5月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	329,135	100.9 (101.2)	640,390	100.9 (101.1)	北海道	329,135	100.9	640,390	100.9
青森	5,389	91.4	10,609	91.4					
岩手	17,755	99.0	34,782	98.6					
宮城	10,505	98.8	20,601	98.7					
秋田	2,409	97.8	4,767	97.3					
山形	5,992	101.3	11,758	100.8					
福島	6,171	96.4	12,243	96.7					
東北生乳販連	48,222	97.9	94,760	97.7	東北生乳販連	48,221	97.9	94,758	97.7
茨城	14,157	98.0	27,942	97.7					
栃木	28,923	104.4	56,720	104.0					
群馬	19,033	98.9	37,572	98.7					
埼玉	5,331	96.3	10,488	95.1					
千葉	19,104	98.0	37,841	98.2					
東京	883	98.8	1,743	98.0					
神奈川	3,553	95.8	7,036	95.4					
山梨	1,107	98.9	2,165	99.4					
静岡	7,701	99.2	15,141	97.8					
関東生乳販連	99,791	99.9	196,650	99.5					
新潟	4,397	96.1	8,756	97.0					
富山	1,134	94.6	2,223	94.0					
石川	1,932	98.3	3,805	96.9					
福井	590	100.5	1,163	100.6					
北陸酪連	8,054	96.7	15,947	96.8	北陸酪連	8,054	96.7	15,947	96.8
長野	8,747	97.8	17,161	97.5					
岐阜	3,573	95.1	7,039	95.0					
愛知	16,612	97.9	32,972	97.3					
三重	4,613	95.7	9,189	96.5					
東海酪連	33,545	97.3	66,361	97.0	東海酪連	33,545	97.3	66,361	97.0
滋賀	1,737	111.6	3,433	111.6					
京都	1,984	97.2	3,915	96.8					
大阪	899	98.7	1,761	97.1					
兵庫	7,642	93.5	15,221	94.4					
奈良	2,288	102.6	4,514	102.4					
和歌山	422	100.7	854	101.4					
近畿生乳販連	14,972	97.6	29,699	98.0					
鳥取	4,965	100.2	9,800	99.6					
島根	5,553	101.7	10,961	101.4					
岡山	8,462	98.9	16,674	98.7					
広島	4,341	95.3	8,509	94.8					
山口	1,021	68.0	2,021	67.2					
中国生乳販連	24,343	97.3 (99.3)	47,964	96.8 (98.9)					
徳島	2,855	96.6	5,645	95.8					
香川	3,121	96.8	6,159	96.8					
愛媛	2,721	86.3	5,375	85.3					
高知	1,937	96.3	3,910	98.4	四国生乳販連	10,634	93.7	21,089	93.6
四国生乳販連	10,634	93.7 (96.7)	21,089	93.6 (96.5)					
福岡	7,351	100.1	14,643	99.9					
佐賀	1,498	96.0	2,959	95.6					
長崎	3,844	89.0	7,679	90.0					
熊本	22,208	103.1	43,985	102.4					
大分	6,788	97.6	13,501	97.3					
宮崎	7,640	99.3	15,178	98.7					
鹿児島	8,494	100.3	16,843	100.0					
九州生乳販連	57,822	99.9 (100.8)	114,788	99.5 (100.5)	九州生乳販連	57,822	99.9	114,788	99.5
都府県	297,383	98.6 (99.1)	587,257	98.3 (98.8)	都府県	297,382	98.6	587,255	98.3
合計	626,518	99.8 (100.2)	1,227,647	99.7 (100.0)	合計	626,517	99.8	1,227,645	99.7

注1) この速報は、キログラム (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比

注3) 中国生乳販連の総受託乳量及び各用途の数量等が変更になっています。

3) 飲用牛乳向

4) はっ酵乳等向

指定団体	5月		4-5月累計		指定団体	5月		4-5月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	60,152	109.3	113,030	107.2	北海道	1,806	120.9	3,435	117.6
東北生乳販連	34,464	97.5	66,498	99.1	東北生乳販連	6,927	124.0	13,515	122.3
関東生乳販連	74,974	102.4	144,557	102.1	関東生乳販連	13,628	97.8	26,394	97.0
北陸酪連	7,694	96.7	15,171	97.7	北陸酪連	259	110.7	512	109.0
東海酪連	27,936	96.1	53,983	95.8	東海酪連	4,090	110.0	7,973	110.0
近畿生乳販連	14,016	98.1	27,692	98.6	近畿生乳販連	918	100.0	1,800	99.9
中国生乳販連	17,259	95.9	33,894	96.4	中国生乳販連	5,124	99.7	10,102	98.4
四国生乳販連	9,662	93.3	18,772	93.8	四国生乳販連	318	120.0	604	118.2
九州生乳販連	41,511	98.3	78,899	98.6	九州生乳販連	7,115	108.5	13,859	109.1
都府県	227,516	98.7	439,464	99.0	都府県	38,378	105.6	74,759	104.9
合計	287,668	100.8	552,494	100.6	合計	40,184	106.2	78,195	105.4

5) 特定乳製品向け (脱脂粉乳・バター等向け)

6) 生クリーム等向け

指定団体	5月		4-5月累計		指定団体	5月		4-5月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	126,771	104.1	245,008	106.1	北海道	105,642	98.7	210,142	98.1
東北生乳販連	4,864	80.6	10,666	74.9	東北生乳販連	1,714	85.9	3,549	88.3
関東生乳販連	9,249	85.5	21,806	87.6	関東生乳販連	1,881	100.5	3,763	98.2
北陸酪連	43	54.6	150	41.3	北陸酪連	53	96.5	104	95.4
東海酪連	949	76.2	3,270	84.1	東海酪連	415	123.2	796	122.7
近畿生乳販連	36	27.5	203	49.7	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	1,077	115.4	2,215	100.8	中国生乳販連	849	92.3	1,687	90.3
四国生乳販連	472	86.3	1,363	81.9	四国生乳販連	175	101.1	335	100.1
九州生乳販連	5,817	96.1	15,352	92.4	九州生乳販連	3,290	111.0	6,492	111.6
都府県	22,507	87.1	55,025	85.6	都府県	8,376	100.7	16,725	100.6
合計	149,279	101.1	300,033	101.7	合計	114,018	98.8	226,867	98.3

7) チーズ向け

8) 全乳哺育向け

指定団体	5月		4-5月累計		指定団体	5月		4-5月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	34,763	85.3	68,775	84.6	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	252	84.7	530	93.3	東北生乳販連	1	103.3	2	101.7
関東生乳販連	60	118.3	129	121.5	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	5	112.2	10	108.9	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	155	116.9	340	125.0	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	2	-	4	-	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	34	96.1	67	101.7	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	7	89.2	15	110.6	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	90	92.0	187	102.7	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	604	96.6	1,281	105.4	都府県	1	103.3	2	101.7
合計	35,368	85.4	70,056	84.9	合計	1	103.3	2	101.7

注1) この速報は、キロ(kg)で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) ホクレンの26年8月取引分より、「はっ酵乳等向け」の一部が「生クリーム等向け」に振り分けられるようになったため、「北海道」、「合計」の前年比を実態に合わせています。

注3) 中国生乳販連の総受託乳量及び各用途の数量等が変更になっています。

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	6月		4-6月累計		指定団体	6月		4-6月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	321,651	101.1 (101.6)	962,041	101.0 (101.3)	北海道	321,651	101.1	962,041	101.0
青森	5,257	94.4	15,866	92.4					
岩手	16,999	99.8	51,781	99.0					
宮城	9,874	98.5	30,475	98.6					
秋田	2,294	99.5	7,061	98.0					
山形	5,708	100.1	17,466	100.6					
福島	5,790	95.8	18,033	96.4					
東北生乳販連	45,921	98.4	140,681	97.9	東北生乳販連	45,920	98.4	140,678	97.9
茨城	13,269	100.5	41,211	98.6					
栃木	27,260	104.6	83,980	104.2					
群馬	17,853	99.5	55,424	99.0					
埼玉	4,998	98.3	15,486	96.1					
千葉	18,022	100.5	55,863	98.9					
東京	821	99.6	2,564	98.5					
神奈川	3,311	96.7	10,347	95.8					
山梨	1,060	101.5	3,225	100.1					
静岡	7,284	100.7	22,426	98.7					
関東生乳販連	93,878	101.2	290,528	100.1	関東生乳販連	93,878	101.2	290,528	100.1
新潟	4,195	97.3	12,951	97.1					
富山	1,077	96.4	3,299	94.8					
石川	1,795	97.5	5,600	97.1					
福井	557	100.6	1,721	100.6					
北陸酪連	7,625	97.5	23,571	97.0	北陸酪連	7,625	97.5	23,571	97.0
長野	8,370	98.1	25,531	97.7					
岐阜	3,401	97.0	10,440	95.6					
愛知	15,511	99.5	48,483	98.0					
三重	4,266	96.4	13,455	96.5					
東海酪連	31,548	98.4	97,909	97.4	東海酪連	31,548	98.4	97,909	97.4
滋賀	1,652	113.3	5,085	112.1					
京都	1,869	98.2	5,785	97.2					
大阪	857	101.2	2,618	98.4					
兵庫	7,082	95.1	22,303	94.6					
奈良	2,151	101.0	6,665	102.0					
和歌山	395	106.4	1,249	102.9					
近畿生乳販連	14,007	98.9	43,706	98.3	近畿生乳販連	14,007	98.9	43,706	98.3
鳥取	4,674	102.1	14,474	100.4					
島根	5,370	105.4	16,330	102.6					
岡山	7,928	101.0	24,602	99.4					
広島	4,072	95.3	12,580	94.9					
山口	970	70.6	2,990	68.2					
中国生乳販連	23,013	99.3 (101.3)	70,977	97.6 (99.6)	中国生乳販連	23,013	99.3	70,977	97.6
徳島	2,664	97.9	8,309	96.5					
香川	2,965	100.4	9,124	97.9					
愛媛	2,526	89.5	7,901	86.6					
高知	1,786	96.4	5,696	97.7					
四国生乳販連	9,941	96.1 (99.1)	31,030	94.4 (97.4)	四国生乳販連	9,941	96.1	31,030	94.4
福岡	6,832	101.9	21,475	100.6					
佐賀	1,400	98.8	4,359	96.6					
長崎	3,580	91.7	11,259	90.5					
熊本	20,783	104.4	64,767	103.0					
大分	6,378	99.1	19,879	97.9					
宮崎	7,074	101.4	22,251	99.6					
鹿児島	7,734	101.9	24,578	100.6					
九州生乳販連	53,781	101.6 (102.6)	168,569	100.2 (101.1)	九州生乳販連	53,781	101.6	168,569	100.2
都府県	279,714	99.9 (100.4)	866,972	98.8 (99.3)	都府県	279,713	99.9	866,968	98.8
合計	601,365	100.6 (101.0)	1,829,013	99.9 (100.3)	合計	601,364	100.6	1,829,009	99.9

注1) この速報は、キロ（kg）で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比

注3) 中国生乳販連の4月・5月の総受託乳量及び各用途の数量が変更になっています。

3) 飲用牛乳向

4) はっ酵乳等向

指定団体	6月		4-6月累計		指定団体	6月		4-6月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	68,758	101.5	181,788	105.0	北海道	1,728	116.5	5,164	117.2
東北生乳販連	33,826	96.8	100,323	98.3	東北生乳販連	6,652	113.7	20,167	119.3
関東生乳販連	73,683	101.6	218,240	102.0	関東生乳販連	13,299	97.9	39,693	97.3
北陸酪連	7,285	97.2	22,455	97.5	北陸酪連	248	107.3	760	108.5
東海酪連	26,459	96.7	80,441	96.1	東海酪連	3,963	106.9	11,936	108.9
近畿生乳販連	13,166	99.0	40,857	98.7	近畿生乳販連	839	98.4	2,639	99.4
中国生乳販連	16,725	98.2	50,619	97.0	中国生乳販連	5,160	103.2	15,261	100.0
四国生乳販連	9,259	93.6	28,031	93.7	四国生乳販連	309	126.3	913	120.8
九州生乳販連	40,839	99.8	119,738	99.0	九州生乳販連	7,290	109.1	21,149	109.1
都府県	221,242	99.0	660,706	99.0	都府県	37,760	104.4	112,519	104.7
合計	290,000	99.6	842,494	100.2	合計	39,488	104.9	117,683	105.2

5) 特定乳製品向け (脱脂粉乳・バター等向け)

6) 生クリーム等向け

指定団体	6月		4-6月累計		指定団体	6月		4-6月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	111,740	104.4	356,748	105.6	北海道	103,593	100.6	313,734	98.9
東北生乳販連	3,484	94.6	14,151	79.0	東北生乳販連	1,719	88.8	5,267	88.4
関東生乳販連	5,067	105.8	26,873	90.5	関東生乳販連	1,769	99.5	5,532	98.6
北陸酪連	36	90.5	186	46.1	北陸酪連	52	98.7	156	96.5
東海酪連	572	102.1	3,841	86.4	東海酪連	439	143.5	1,235	129.3
近畿生乳販連	0	-	203	49.7	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	363	124.0	2,578	103.5	中国生乳販連	732	90.8	2,420	90.5
四国生乳販連	186	906.2	1,550	91.9	四国生乳販連	183	97.5	518	99.2
九州生乳販連	2,462	103.2	17,813	93.8	九州生乳販連	3,092	107.7	9,583	110.3
都府県	12,169	103.4	67,194	88.4	都府県	7,986	100.6	24,711	100.6
合計	123,909	104.3	423,942	102.4	合計	111,579	100.6	338,445	99.1

7) チーズ向け

8) 全乳哺育向け

指定団体	6月		4-6月累計		指定団体	6月		4-6月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	35,832	92.1	104,607	87.0	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	239	92.2	769	93.0	東北生乳販連	1	100.0	4	101.1
関東生乳販連	61	111.4	190	118.0	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	4	83.8	14	99.6	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	115	107.8	455	120.1	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	2	-	6	-	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	33	88.8	100	97.0	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	4	158.1	19	118.4	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	98	140.6	285	113.2	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	557	103.9	1,838	104.9	都府県	1	100.0	4	101.1
合計	36,388	92.2	106,444	87.3	合計	1	100.0	4	101.1

注1) この速報は、キロ (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) ホクレンの26年8月取引分より、「はっ酵乳等向け」の一部が「生クリーム等向け」に振り分けられるようになったため、「北海道」、「合計」の前年比を事態に合わせています。

注3) 中国生乳販連の4月・5月の総受託乳量及び各用途の数量が変更になっています。

生乳検査実績速報

＊ ＊平成27年6月分＊ ＊

全組合におけるバルク検査月間平均値は、乳脂肪率3.75%(前年同月-0.05%)、乳蛋白質率3.25%(前年同月比±0.00%)、無脂固形分率8.67%(前年同月比±0.00%)、体細胞数27.2万/ml(前年同月比-2.4万/ml)細菌数6.8万/ml(前年同月比+0.7万/ml)であった。

地域別バルク検査月間平均値並びに地域別・組合別の乳質改善達成状況を別表に示す。

(単位:戸・%・万/ml)

地域名	検査戸数		乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月
阪 神	48	48	3.71	3.74	3.24	3.24	8.64	8.64	30.1	30.2	6.4	12.6
播 州	76	77	3.75	3.77	3.27	3.27	8.69	8.69	29.4	28.6	5.5	6.6
丹 但	40	40	3.73	3.74	3.28	3.29	8.69	8.69	37.4	31.8	5.7	54.0
淡 路	144	146	3.76	3.78	3.24	3.24	8.66	8.66	22.4	22.8	7.9	4.7
県 平 均	308	311	3.75	3.77	3.25	3.25	8.67	8.67	27.2	26.5	6.8	12.7

『地域別乳質改善目標達成割合』

(単位:件・%)

地域名	検査延べ件数	乳脂肪率 3.7%以上	乳蛋白質率 3.2%以上	無脂固形分率 8.7%以上	体細胞数 25万未満	細菌数 10万未満
阪 神	144	58.3	68.8	36.8	45.8	84.0
播 州	228	51.3	70.6	49.1	47.8	89.0
丹 但	120	45.0	71.7	55.8	47.5	81.7
淡 路	432	60.4	59.3	43.8	72.7	91.4
県 平 均	924	55.8	65.2	45.6	59.1	88.4

『組合別バルク検査平均値及び目標達成割合』

(単位:件・%・万/ml)

組合名	検査延べ件数	乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
		検査成績	3.70%以上	検査成績	3.20%以上	検査成績	8.70%以上	検査成績	25万未満	検査成績	10万未満
兵 庫 六 甲	144	3.71	58.3	3.24	68.8	8.64	36.8	30.1	45.8	6.4	84.0
み の り	54	3.66	35.2	3.20	53.7	8.62	33.3	36.8	35.2	7.4	85.2
東 播	129	3.74	54.3	3.28	72.9	8.70	49.6	27.0	48.8	4.8	91.5
西 播	45	3.89	62.2	3.34	84.4	8.77	66.7	27.4	60.0	5.4	86.7
北 但	36	3.67	41.7	3.24	66.7	8.71	44.4	29.7	44.4	4.8	88.9
兵 庫 丹 但	75	3.74	45.3	3.29	72.0	8.67	60.0	42.6	44.0	5.9	80.0
た じ ま	9	3.83	55.6	3.40	88.9	8.71	66.7	24.2	88.9	8.0	66.7
淡 路 日 の 出	78	3.74	53.8	3.20	48.7	8.61	37.2	25.8	64.1	26.2	91.0
淡 路 島	354	3.77	61.9	3.25	61.6	8.67	45.2	21.6	74.6	3.9	91.5
県 平 均	924	3.75	55.8	3.25	65.2	8.67	45.6	27.2	59.1	6.8	88.4

淡路家畜市場情報

平成27年6月9日

			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
F1 スモール	メス	今回	27	245,480	302,400	150,120			55		
		前回	25	194,486	260,280	1,080			55	50,994	26.2%
		前年	23	180,360	217,080	55,080			56	65,120	36.1%
	オス	今回	20	279,396	314,280	205,200			55		
		前回	31	236,450	277,560	112,320			55	42,946	18.2%
		前年	23	204,496	235,440	156,600			54	74,900	36.6%
	去勢	今回									
		前回									
		前年									

			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
ホルス スモール	メス	今回	1	115,560	115,560	115,560			59		
		前回	1	57,240	57,240	57,240			58	58,320	101.9%
		前年									
	オス	今回	7	104,606	128,520	96,120			48		
		前回	8	71,685	89,640	54,000			50	32,921	45.9%
		前年	10	70,524	91,800	30,240			52	34,082	48.3%
	去勢	今回									
		前回									
		前年									

* 前は平成27年5月25日・前年は平成26年6月9日

平成27年6月25日

			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
F1 スモール	メス	今回	14	235,594	291,600	149,040			56		
		前回	27	245,480	302,400	150,120			55	-9,886	-4.0%
		前年	14	200,571	225,720	99,360			56	35,023	17.5%
	オス	今回	23	304,795	334,800	184,680			55		
		前回	20	279,396	314,280	205,200			55	25,399	9.1%
		前年	23	227,739	253,800	187,920			56	77,056	33.8%
	去勢	今回									
		前回									
		前年									

			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
ホルス スモール	メス	今回									
		前回	1	115,560	115,560	115,560			59	-115,560	-100.0%
		前年									
	オス	今回	6	100,800	131,760	34,560			50		
		前回	7	104,606	128,520	96,120			48	-3,806	-3.6%
		前年	6	80,820	101,520	52,920			51	19,980	24.7%
	去勢	今回									
		前回									
		前年									

* 前は平成27年6月9日・前年は平成26年6月25日

隣県家畜市場情報

乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
24年次	30,432	1,134	29,466	2,818	31,175	555	34,426	132,079	
25年次	39,224	1,064	39,408	2,591	40,251	535	47,630	134,379	
26年次	45,380	991	41,498	2,237	45,757	433	46,726	124,624	
26	1	46,603	112	42,450	224	52,585	37	43,597	11,311
	2	45,737	102	41,930	195	45,423	50	49,809	9,677
	3	49,773	77	46,911	192	46,561	32	53,347	10,165
	4	54,930	72	48,833	104	56,765	25	58,897	10,659
	5	57,352	48	55,446	175	63,981	29	57,907	9,951
	6	70,999	50	66,441	121	91,286	21	63,695	9,279
	7	65,006	63	60,167	195	65,218	31	53,529	11,416
	8	43,655	57	43,599	187	47,680	27	39,446	10,422
	9	36,863	113	26,139	209	25,615	46	34,305	11,533
	10	31,726	117	26,287	225	23,409	43	31,458	10,584
	11	37,254	87	29,091	208	35,460	48	36,298	9,894
	12	35,419	93	29,722	202	39,052	44	41,177	9,733
27	1	42,435	89	30,627	199	37,896	45	42,589	9,941
	2	45,736	89	42,098	171	47,849	23	48,291	9,125
	3	50,936	99	44,416	173	52,522	19	53,492	10,032
	4	52,510	79	53,030	196	62,554	25	62,662	10,143
	5	62,359	50	73,460	108	92,475	16	77,131	8,830
	6	77,393	103	86,335	116	115,440	18	93,911	9,546
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
24年次	106,019	3,091	101,180	4,656	139,380	3,306	105,824	153,194	
25年次	137,628	3,156	136,753	4,398	168,714	3,078	147,093	144,430	
26年次	160,668	3,350	157,194	4,692	200,255	3,030	162,876	153,389	
26	1	163,922	251	152,846	409	192,214	293	161,446	12,966
	2	154,327	269	150,823	398	193,414	324	163,446	11,955
	3	157,029	283	151,637	397	196,899	289	163,118	12,262
	4	172,148	313	170,883	200	204,662	265	172,444	12,321
	5	176,829	219	174,222	423	209,894	208	172,745	11,702
	6	185,600	155	188,604	299	225,060	202	180,975	11,049
	7	168,076	246	176,616	421	229,940	162	179,289	12,423
	8	159,367	251	165,517	393	205,206	201	160,856	12,108
	9	153,253	353	144,159	376	197,263	215	155,993	14,410
	10	157,537	272	149,657	483	191,679	260	148,817	14,265
	11	151,215	370	144,909	406	188,195	318	154,006	13,596
	12	150,872	368	135,161	487	194,327	293	150,061	14,332
27	1	148,012	331	138,651	487	190,521	306	145,544	14,171
	2	150,483	333	148,141	419	198,664	291	150,936	13,728
	3	165,403	365	152,588	429	199,459	244	162,305	14,768
	4	171,570	316	168,726	492	224,249	257	184,720	14,248
	5	194,555	259	197,189	342	254,611	257	201,660	12,589
	6	235,273	303	238,612	349	284,977	219	222,929	12,499
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意ください。

北海道産牛価格情勢

(平成27年6版)

ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

27年6月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
			円	円	%
ホクレン南北海道市場	5日	562,000円	503,000円	59,000	111.7%
ホクレン北見市場	8日	528,000円	536,000円	-8,000	98.5%
ホクレン十勝市場	9日	579,000円	565,000円	14,000	102.5%
ホクレン釧路市場	10日	564,000円	517,000円	47,000	109.1%
ホクレン根室市場	11日	562,000円	523,000円	39,000	107.5%
ホクレン豊富市場	18日	555,000円	509,000円	46,000	109.0%
	日	円	円	0	%
	日	円	円	0	%
平均		561,000円	537,000円	24,000	104.5%

7月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン北見市場	6日	528,000円	511,000円
ホクレン十勝市場	7日	579,000円	552,000円
ホクレン釧路市場	8日	564,000円	501,000円
ホクレン根室市場	9日	562,000円	519,000円
ホクレン南北海道市場	10日	562,000円	462,000円
ホクレン豊富市場	16日	555,000円	498,000円
	日	円	円
	日	円	円
平均		561,000円	526,000円

8月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン南北海道市場	7日	537,000円
ホクレン根室市場	24日	541,000円
ホクレン釧路市場	25日	510,000円
ホクレン豊富市場	26日	531,000円
ホクレン十勝市場	27日	551,000円
ホクレン北見市場	28日	526,000円
	日	円
	日	円
平均		538,000円

兵庫県酪連 事業部購買課

北海道乳牛産地情報

(平成27年7月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
木山地区管内	育成牛(10-12月令)	27~32	横ばい	札幌管内の6月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計98.4%、累計で98.5%、苫小牧管内月計で100.4%、累計で99.6%の実績となっております。
	初妊牛	50~56	横ばい	7月の初妊牛動向は、9月下旬から10月の分娩腹中心での取引が多くなる見込みです。道内の引き合いが強いことを受けて、価格は横ばいと思われるものと推察されます。出回る初妊牛の腹内容としては、F1腹が主なものにはなりませんが、そのほかにも、高能力・高血統の初妊牛も多数用感してきております。
	経産牛	43~48	横ばい	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	35~38	横ばい	根釧管内の6月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で100.2%、累計で100.2%、中標津管内月計で99.7%、累計で100.0%の実績となっております。
	初妊牛	52~58	横ばい	7月の初妊牛動向ですが、9月から10月上旬分娩腹中心で取引されます。府県の導入は少なめの見込みですが、生乳生産量の確保を目的として道内の導入が増えていることから、相場は大きく下がることがなく横ばいで推移するものと思われ
	経産牛	45~50	横ばい	ます。雌雄選別腹の牛については需要が増えていることから、55万円前後の相場で取引されております。出回り頭数も少ないため、雌雄選別腹を希望される場合は早めのご注文をお願いいたします。
帯広管内	育成牛(10-12月令)	30~34	横ばい	帯広管内の6月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で104.4%、累計で103.6%の実績となっております。
	初妊牛	52~58	横ばい	7月の初妊牛動向につきまして、9~10月分娩腹中心で取引されます。しかし、市場が月1度の開催になっており、7月の乳牛市場の次は8月下旬開催となるため、9月分娩腹で販売予定の牛は荷動きが早くなること予想されます。府県需要は少なくなるものの、道内需要は多いため価格は横ばいで推移するものと思われ
	経産牛	45~50	横ばい	ます。
道北管内	育成牛(10-12月令)	30~35	横ばい	道北管内の6月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で100.6%、累計で100.7%、北見管内月計で99.7%、累計で100.0%の実績となっております。
	初妊牛	50~55	横ばい	7月の初妊牛の動向につきましては、9月分娩腹中心となり10月上旬迄取引されると思われますが、府県は夏場の強引合いは弱めで価格も横ばいから弱含みで推移すると思われ
	経産牛	45~50	横ばい	ます。資源状況につきましても、酪農家の減少もあり放牧頭数が減少しており資源が減少していることが判ります。更に生乳生産増強に向け市場出場頭数の減少も目立ってきております。
道南管内	育成牛(10-12月令)	30~38	横ばい	道内の6月中旬までの生乳生産量前年比は101.0%、累計で100.9%の実績となっております。
	初妊牛	50~57	横ばい	7月の初妊牛動向ですが、9月~10月分娩腹中心で取引されたいは、府県の導入については需要が減少する時期であるため、導入意欲は控えめですが道内の導入が堅調に動くことを踏まえると、価格が大きく下がることはないと思われ
	経産牛	45~50	横ばい	ます。道内各地域の乳牛市場については7月上旬開催後、8月下旬まで開催がないので、9月分娩年の購買予定があまりしなると見込まれます。出回り頭数については7月上旬開催後、8月下旬まで開催がないため、早めのご注文をお願いいたします。

*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選畜購買による予想相場です。

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所
電話 011-241-0765

《各事務所電話番号》
 釧路事務所 電話 0154)52-1232
 帯広事務所 電話 0155)37-6051
 道北事務所 電話 01654)2-2368

各事務所に厚くお礼申し上げます。
 庭先選畜購買に大変ご協力いただき、酪農家の支所へのご一層下ささい。
 乳牛の導入計画があり、最近の状況をご説明し、納得いただけるよう購買のお手伝いを致します。
 担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただけるよう購買のお手伝いを致します。
 また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最善の支所と札幌支所がお世話申し上げます。

牛群成績平均情報 1

平成 27年 06月分

2015/07/09

64

1 / 2
兵庫
兵庫

全 135 戸中 120 戸集計

年間累計	kg (1戸平均)	千円 (1戸平均)	生乳100kgに 要した 飼料費
乳 産	42,050,959 (350,425)	4,281,161 (35,676)	2293 日
濃厚飼料	17,446,898 (145,391)	964,276 (8,036)	乳 飼 比 23%
	100%	101%	
	3,316,884 (27,641)	飼料効果 2.4	
	101%		

検定日成績 (1戸平均)	出乳量	濃厚飼料 量	乳 代	検定日成績 乳脂率	1頭当たり平均	1kg単価
今 月	996	400	102743	22272	3.74	104
前 月	1100	446	113261	24198	3.76	103
3 カ月	1089	447	111828	24213	3.86	102
過去1カ年	956	395	97344	21826	3.31	102

前回の 検定日	30 日	検査から 発行までの 日数	8.4 日
------------	------	---------------------	-------

移飼 13カ月 成績	牛 群				種 別				成 績							
	戸 数	経 産 牛	搾 乳 牛	搾 乳 牛 乳 牛 数	頭 数	初 産	雌	雄	標 准 乳 量	乳 量	乳 脂 率	蛋 白 質 率	無 脂 固 形 分 率	MUN	P/R 比	濃厚 飼 料 給 与 量
6	147	6016 (40.9)	5104 (34.7)	89 (250)	243 (2.0)	94 (0.8)	119 (1.0)	101	32.2	27.4	3.80	3.28	8.74	11.7	0.86	11.5
7	147	6012 (40.9)	4956 (33.7)	85 (248)	397 (3.3)	131 (1.1)	186 (1.6)	101	31.8	26.5	3.81	3.24	8.69	11.4	0.85	11.5
8	143	5872 (41.1)	4785 (33.5)	84 (236)	473 (3.9)	141 (1.2)	229 (1.9)	102	31.8	26.5	3.80	3.23	8.67	10.7	0.85	11.3
9	143	5890 (41.2)	4813 (33.7)	85 (226)	463 (3.9)	115 (1.0)	216 (1.8)	100	31.8	26.5	3.82	3.31	8.75	10.8	0.87	11.3
10	140	5818 (41.6)	4832 (34.5)	85 (218)	438 (3.7)	114 (1.0)	215 (1.8)	102	32.2	27.3	3.93	3.33	8.79	11.3	0.85	11.5
11	140	5775 (41.3)	4784 (34.2)	85 (212)	414 (3.5)	112 (0.9)	186 (1.6)	101	32.2	27.6	3.92	3.36	8.80	11.6	0.86	11.7
12	136	5552 (40.8)	4626 (34.0)	84 (209)	422 (3.5)	134 (1.1)	206 (1.7)	101	31.8	27.6	4.04	3.38	8.84	11.8	0.84	11.6
1	136	5682 (41.8)	4819 (35.4)	86 (211)	425 (3.5)	119 (1.0)	196 (1.6)	102	32.2	28.3	3.93	3.34	8.81	11.8	0.85	11.8
2	133	5656 (42.5)	4923 (37.0)	88 (210)	356 (3.0)	118 (1.0)	176 (1.5)	100	32.3	28.6	3.98	3.35	8.82	11.4	0.84	11.8
3	132	5653 (42.8)	4978 (37.7)	90 (216)	357 (3.0)	113 (0.9)	154 (1.3)	101	31.8	28.2	3.95	3.32	8.79	11.2	0.84	11.9
4	127	5515 (43.4)	4909 (38.7)	91 (221)	288 (2.4)	129 (1.1)	128 (1.1)	102	32.3	28.6	3.88	3.29	8.75	11.2	0.85	11.6
5	125	5484 (43.9)	4824 (38.6)	91 (230)	245 (2.0)	112 (0.9)	121 (1.0)	102	32.6	28.5	3.76	3.26	8.73	11.5	0.87	11.6
6	120	4960 (41.3)	4263 (35.5)	89 (238)	112 (0.9)	34 (0.3)	51 (0.4)	102	32.6	28.0	3.74	3.27	8.74	12.1	0.87	11.3
平均・計	120	4895 (40.0)	4215 (35.1)	87 (223)	4521 (37.7)	1432 (11.9)	2132 (17.8)	100	31.9	27.5	3.86	3.31	8.77	11.5	0.86	11.4
前年成績	120	4845 (40.4)	4270 (35.6)	88 (225)	4374 (36.5)	1327 (11.1)	2112 (17.6)	102	31.9	27.4	3.85	3.33	8.78	11.4	0.86	11.3

○内は、1戸平均。

検定日 乳 産 層	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		13		14		15		16		17		18		19		20		21		22		23		24		25		26		27		28		29		30		31		32		33		34		35		36		37		38		39		40			
	頭 数	10	40	116	264	475	858	942	790	447	321	40	108	185	387	353	360	65	120	293	814	856	682	30.3	31.7	32.1	33.0	33.8	32.3	30.1	31.6	32.3	32.8	33.2	31.9	25.4	29.9	30.6	29.2	26.3	21.6	32.5	37.7	38.2	33.4	26.6	19.8	4.38	3.57	3.51	3.59	3.80	4.13	4.36	3.73	3.46	3.56	3.80	4.07	3.28	2.88	2.99	3.23	3.39	3.66	3.40	2.91	2.92	3.14	3.39	3.64	8.73	8.48	8.58	8.80	8.95	9.20	8.80	8.39	8.41	8.60	8.78

年 間 305日 成 績	頭 数	240~305日間		成 績		補 乳 量		搾 乳 管 理						
		乳 量	乳 脂 率	蛋 白 質 率	無 脂 固 形 分 率	補 乳 量	補 乳 量	エニット	1 回 平 均	1 頭 平 均	1 回 目	2 回 目	時 間	乳 産 率
1 産	1390	8265	3.78	3.25	8.82	9968	6	648	4.9	93 分	1027	604	793.02	52 %
2 産	1000	9326	3.80	3.25	8.71	10240	1	1 産	1027	604	793.02	793.02	52 %	
3 産以上	1241	9428	3.83	3.24	8.65	9659	2	2 産	759	630	563.15	563.15	48 %	
平均又は 合 計	3631	8955	3.80	3.25	8.73	9937	3	3 産	1176	653	933.16	933.16	48 %	

搾乳管理は、2回搾乳農家で集計

検定日牛群構成	頭 数	未 経 産 牛		1 産		2 産		3 産		4 産		5 産 以 上		除 箱 牛	
		頭 数	比 率	頭 数	比 率	頭 数	比 率	頭 数	比 率	頭 数	比 率	頭 数	比 率	頭 数	比 率
年 齢		1-10	34 %	4-0	26 %	5-2	18 %	6-4	10 %	6-4	4-6	5-9	5-9	3-3	3.3
比 率	4960	8	31	24	17	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
(未経産牛含む)	5386	8	31	24	17	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10

発行：(一社)家畜改良事業団

牛群成績平均情報 2

平成 27年 06月分

2015/07/09

64

2 / 2

兵庫

全 135 戸中 120 戸集計

移動 13ヵ月 成績 検定月	授精		精況		授精回数		授精開始		授精開始		授精開始		授精開始		授精開始		授精開始					
	授精率	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数				
6	809	6.7	31	2.8	42	36	92	16.5	58	3298	22.4	172	8	15	16	13	48	62	13	64	23	12
7	694	5.8	34	2.7	39	32	88	14.9	56	3373	22.9	171	8	15	16	13	48	62	13	64	23	12
8	702	5.9	36	2.8	42	35	84	13.7	52	3178	22.2	171	7	14	16	14	49	62	13	64	23	12
9	856	7.1	36	2.5	38	34	82	13.9	51	3008	21.0	171	7	14	16	15	49	62	13	63	24	12
10	976	8.1	35	2.5	37	38	82	14.5	51	2683	19.2	171	7	14	15	15	49	62	13	63	24	12
11	942	7.9	32	2.5	35	41	81	14.6	56	2438	17.4	174	7	13	15	15	51	62	13	63	24	12
12	1009	8.4	31	2.6	38	45	84	14.3	58	2295	16.9	177	7	13	14	14	52	61	13	63	23	11
1	986	8.2	33	2.6	37	39	92	15.4	56	2274	16.7	178	8	13	14	13	52	61	13	64	23	11
2	916	7.6	34	2.4	33	36	89	15.5	53	2366	17.8	174	8	14	14	14	50	61	13	64	24	11
3	1030	8.6	36	2.5	34	50	95	15.5	56	2412	18.3	172	8	14	15	13	49	61	13	64	24	11
4	876	7.3	36	2.6	38	21	85	15.5	53	2535	20.0	167	9	15	16	13	46	62	12	63	24	12
5	846	7.1	35	2.8	39	6	90	16.3	54	2689	21.5	167	8	15	16	13	47	62	12	63	25	12
6	392	3.3	32	2.6	37	0	90	14.6	56	2682	22.4	167	8	14	18	13	46	62	13	62	25	12
平均・計	10642	88.7	34	2.6	18	38	87	14.9	53	2356	19.6	172	8	13	16	14	49	62	13	63	24	12
前年成績	10797	90.0	31	2.7	18	37	89	14.5	54	2344	19.5	174	9	13	15	15	48	62	14	64	23	12

()内は、1戸平均。

項目別 種雄牛成績	種雄牛区分別産牛頭数		種雄牛産乳		種雄牛産乳		種雄牛産乳		種雄牛産乳		種雄牛産乳		種雄牛産乳		種雄牛産乳		種雄牛産乳	
	頭数	産乳量	頭数	産乳量	頭数	産乳量	頭数	産乳量	頭数	産乳量	頭数	産乳量	頭数	産乳量	頭数	産乳量	頭数	産乳量
授精・妊娠	4136	41	10	10	49	+2418	+1146	-0.10	0.00	-0.01	+100808							
未産産	1695	74	30	5	21	+1821	+799	-0.02	-0.03	+77141								
2産以上	3265	67	23	33	33	+1300	+739	-0.12	-0.02	+63293								

(注) 乳代効果と無胎形分産には海外産牛は含まれておりません。

初産分産 月齢	21以下		22~		23~		24~		25~		26~		27~		28~		29~		30以上		合計頭数	
	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%
2産	1035	22	18	14	10	35	445	(442)														
3産	745	21	14	13	11	41	456	(456)														
4産以上	857	21	16	15	11	37	451	(446)														
平均又は 合計	2637	21	16	14	11	37	450	(447)														

月別分産 予定頭数	6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		合計頭数	
	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%
6月	6	6%	13	13%	14	14%	14	14%	15	15%	15	15%	16	16%	7	7%
7月	8	8%	20	20%	22	22%	11	11%	13	13%	12	12%	10	10%	5	5%
合計	14	14%	33	33%	36	36%	25	25%	28	28%	27	27%	26	26%	25	25%

年間 追加 除籍牛	追加		追加分		追加分		追加分		追加分		追加分		追加分		追加分		追加分	
	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%
未産産	597	11.1	30.4	8.7	8.7	26.1	4.3	8.7	30.4	23								
1産	981	18.2	7.7	(4.3)	15.0	3.0	5.1	20.1	15.0	23.9	18.4	234						
2産	38	0.7	15.1	(11.4)	15.1	4.0	1.7	6.0	16.6	15.4	18.0	19.7	350					
3産以上	54	1.0	15.6	(11.2)	10.1	3.1	1.2	8.1	18.4	19.0	14.6	21.9	914					
除籍日までの 分産後日数	6-1	(6-3)	5-7	4-9	201	266	289	252	329	330	388							
除籍日までの 分産後日数	239	(233)	409	201	266	289	252	329	330	388								

(注) 除籍年平均には乳用実数は含まれておりません。

授精報告	未産産		経産		頭数		頭数		頭数		頭数		頭数		頭数	
	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%
今月の 未授精牛	1152	40	12	9	7	32										
初回	273	19	25	23	16	17										
3ヵ月	948	19	25	22	13	21										
1年	3306	25	24	19	12	21										
繁殖に供さない牛	9															

月	産産牛1頭当たり年間成績		産産牛1頭当たり年間成績		産産牛1頭当たり年間成績		産産牛1頭当たり年間成績	
	乳量	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率	P/F比	除籍率	除籍率	除籍率
6	8792	3.88	3.34	8.79	0.86			
7	8777	3.92	3.34	8.79	0.85			
8	8747	3.88	3.34	8.79	0.86			
9	8750	3.92	3.34	8.79	0.85			
10	8747	3.92	3.34	8.79	0.85			
11	8758	3.92	3.33	8.79	0.85			
12	8764	3.92	3.33	8.79	0.85			
1	8773	3.92	3.33	8.79	0.85			
2	8794	3.92	3.33	8.78	0.85			
3	8788	3.91	3.32	8.78	0.85			
4	8801	3.91	3.32	8.78	0.85			
5	8775	3.87	3.32	8.78	0.86			

NTP上位40位以内【新規牛は除く】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県畜産 事業部 購買課

総合指数順 (N T P)

《2015-2》

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本会で扱っているもの)

供給 種別	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命連産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)						体型のEBV				血統情報		管理情報						
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体貌と 骨格	股節 強度	乳用 強度	乳器 発達	体高 胸深	胸深 比率	父牛	母牛	係数	係数		
A	2	JP3H54828	グリーンハイヴツカリア ET	83,893	114,485	3,327	1,399	65	0.10	92	-0.28	44	-0.01	0.97	0.68	1.49	1.87	1.73	1.84	ハカク	×	ゴートウシ	6	101	100
D	3	JP3H54903	ストーンアインリバーズ ET	49,010	157,168	3,078	2,038	37	-0.37	168	-0.09	56	-0.09	1.84	0.99	1.53	1.50	1.83	2.52	ハーツ	×	アインリ	8	99	102
A	4	JP3H55177	エンデバー コスモ キヤカジー ET	70,820	186,714	3,069	2,249	75	-0.11	185	-0.1	56	-0.15	0.81	-0.20	1.47	0.58	0.55	2.09	アサヒ	×	シヨウテル	6	99	101
A	5	JP3H54722	SPアライバ イハカスター ET	81,767	132,504	3,010	1,314	79	0.27	131	0.15	54	0.11	0.16	0.29	0.17	0.54	0.47	2.37	トウキョウ	×	オマツ	8	100	102
A	8	JP5H53562	オーケブーム ハートカスター ET	38,979	93,131	2,867	899	49	0.14	101	0.22	46	0.17	-0.83	0.99	0.46	1.35	0.87	2.37	イセ	×	アインリ	10	99	100
A	9	JP3H55046	オムラスイチー キルジヤン ET	39,951	61,634	2,862	362	60	0.48	61	0.3	40	0.29	2.09	0.98	2.45	1.48	1.92	2.38	ハーツ	×	ターナル	7	99	100
A	10	JP3H55206	エルムレン ミスター フレックス	47,981	153,532	2,857	1,917	44	-0.27	163	-0.04	54	-0.07	0.81	0.29	1.48	0.85	0.96	2.30	ハーツ	×	シエラストリーム	6	99	102
A	12	JP4H54859	モンテツツ コーデルホルトン ET	80,402	56,847	2,724	246	73	0.67	46	0.26	35	0.28	-0.27	0.25	-0.01	0.88	0.45	2.25	ホルトン	×	オマツ	8	101	101
A	14	JP5H55084	オムラスイチー エイチ ET	50,870	149,246	2,694	1,826	55	-0.14	150	-0.09	53	-0.06	1.50	0.01	0.74	0.36	0.89	2.08	フジ	×	アインリ	6	99	100
A	16	JP5H54811	タンゴウ マロニータス	70,677	90,061	2,659	1,074	25	-0.16	101	0.07	42	0.07	0.65	0.64	0.97	1.81	1.44	2.15	ホルトン	×	アインリ	6	101	101
A	17	JP3H55056	モーニングビュー SHTL ヴィクトリア ET	97,821	130,478	2,653	1,695	33	-0.30	137	-0.1	43	-0.11	0.76	0.61	0.83	1.57	1.32	1.65	ヴィクト	×	シヨウテル	6	101	102
A	20	JP3H54717	グレンデール アイアンハックス ビート ET	100,382	74,816	2,589	648	63	0.38	65	0.08	30	0.09	0.87	0.24	-0.03	1.46	1.11	2.25	トウキョウ	×	オマツ	6	102	100
A	21	JP4H53508	ストリア ミラブル ジャスティス ET	102,253	70,546	2,578	934	6	-0.30	85	0.03	43	0.13	1.61	0.32	0.1	1.31	1.28	1.87	オマツ	×	BWヤシキ	5	102	100
A	23	JP3H54723	ヘンカジー UF ストライカー ET	70,024	127,715	2,530	1,507	53	-0.05	127	-0.04	35	-0.13	0.17	0.58	0.92	1.65	1.34	2.41	エリート	×	アインリ	6	100	100
A	24	JP3H54800	レディスマター プレジャー ET	29,935	103,479	2,509	1,385	22	-0.30	109	-0.11	49	0.04	1.34	1.01	1.97	1.33	1.53	2.87	ハーツ	×	ゴートウシ	6	100	100
A	30	JP5H55145	NLBC ユグトラブル カラブル	38,332	99,034	2,421	1,279	8	-0.39	121	0.09	42	0.01	0.20	1.01	1.25	1.69	1.60	1.91	ユース	×	イセ	6	100	102
A	33	JP3H53655	エンボス ジャズ	93,615	53,295	2,380	342	32	0.20	69	0.41	36	0.26	-1.41	-0.01	-0.76	1.59	0.44	2.53	ホリフ	×	アインリ	6	102	100
A	34	JP3H53999	シレット アイウェーブ スパークリング ET	47,536	99,482	2,364	1,494	30	-0.26	81	-0.46	29	-0.18	2.62	1.11	2.74	2.32	2.63	2.45	ゴートウシ	×	アインリ	9	100	101
A	36	JP5H53812	WHG オーシャンック シェパード ET	112,426	94,464	2,344	937	55	0.18	95	0.13	32	0.02	0.24	0.42	0.22	0.86	0.82	1.98	オマツ	×	アインリ	7	102	101
A	38	JP3H54884	アイユー JS アラジスタ ET	36,953	82,496	2,327	987	23	-0.15	92	0.06	38	0.06	1.58	1.07	1.99	1.13	1.70	2.37	シエラストリーム	×	イセ	10	100	100

入手 種別

A: 配布希望本数に於いて供給可能なもの。 B: 割限配布(時期により入荷の限りのもの)。 C: 割限配布(非常に少量入荷が懸念しているもの)。 D: 割限配布(非常に少量入荷できないもの)。 E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの。牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛複合骨椎形成不全症(CV)は掲載牛全頭検査済みで、原因牛については名号の後に*BYCと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各凍結精液取扱団体系まで注文願います】

《2月新規牛でNTP40位以内》

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本会で扱いがあるもの)

総合指数順 (N T P) 《2015-2》

供給 順位	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)						体型のEBV				血統情報		管理形質						
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体幹と 骨格	肢蹄	乳用適 性	乳器	決定 特長	体細胞 スコア	父	母	産子 純産率	在群期間 脱乳枚係数		
?	13	JP3H55182	ミューラルカ体シヨツナル プラネット ハスキー ET *BYF	78,057	120,169	2,706	1,713	2	-0.59	141	-0.08	43	-0.11	1.56	0.68	1.18	2.04	2.15	1.89	プラネット	×	シヨツナル	6	101	101
?	18	JP3H54970	ヘイリツランド エグザイル ET *BYF	73,288	100,584	2,634	1,297	18	-0.31	115	0.01	43	0.01	0.92	1.33	1.07	1.43	1.71	2.36	ミスカーハーツ	×	ハツカイ	7	101	101
?	26	JP3H55079	マックスデーリー ニホロ ET *BYF	79,070	73,368	2,475	654	47	0.22	76	0.19	37	0.16	1.02	0.58	0.22	1.37	1.30	2.04	シエツストラム	×	リツナ	6	100	101
?	29	JP5H55329	イーグルヒル PN ラストヨウ ET *BYF	93,531	103,946	2,427	1,138	42	-0.02	113	0.13	42	0.05	0.32	0.34	0.32	1.14	0.86	2.20	プラネット	×	ホーナン	6	101	101
?	31	JP4H55358	TLM テコロット シグナル *BYF	60,138	113,698	2,414	1,230	50	0.02	121	0.13	50	0.10	-0.54	0.08	-0.28	-0.12	-0.14	2.18	ジヤードイク	×	ガトー	6	100	100
?	32	JP5H55340	カチ ロオ ハーランド ロンリー *BYF	57,813	135,417	2,400	1,671	42	-0.21	143	-0.03	46	-0.07	1.00	-0.28	0.85	1.18	1.01	2.45	プラネット	×	リツナ	6	100	102
?	39	JP3H55468	WHG 7 ルー スト イロ ET *BYF	60,010	132,744	2,322	1,635	54	-0.09	128	-0.14	37	-0.15	0.96	0.80	1.02	1.22	1.40	2.00	プラネット	×	シヨツナル	6	100	101
							87,461	2,172	1,167	32	0.00	105	0.15	37	0.12	0.78	0.57	0.67	1.16	1.16	2.02				

入手難易度

A: 配布希望本数に際して供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 割当配布(非常に少量しか入荷できないもの) D: 割当配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体弱不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛乳合着性不全症(CV)は掲載牛全頭陰性。プラスネスバイナ(BY)については、掲載牛全頭陰性済みで、係属牛については名号の後に*BYCと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各凍結精液取扱団体まで注文願います】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県畜産 事業部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な輸入検定済種雄牛(アメリカ)

T P I 順

サイヤーサマリーズ
《2015-4》

供給 難易度	TPI 順位	略号	種雄牛名号	TPI		乳量 (kg)	F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	信頼度	体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報		分娩 難易度
				TV	TL									体型	乳器	肢蹄	信頼度	父	
B	1	7H11351	シーガルハイ スーパーサイヤー ET	TV	TL	1,987	87	0.10	62	0.00	93	2.97	6.5	1.77	0.88	0.63	87	ロバスト × フラネット	7.5
A	2	7H11314	マウントポイント SSI DCY モーガル ET	TR	TV	1,114	82	0.32	35	0.00	99	3.04	4.5	2.85	2.59	3.50	97	ドロー × モーユ	6.2
B	7	7H11477	デス BKM マツカチエ 1174 ET	TV	TL	775	38	0.08	31	0.06	96	2.9	2.8	2.90	2.81	2.28	91	フツケム × ヨトル	7.6
A	8	7H10721	デス 521 フツケム ET	TR	TV	1,257	30	-0.14	48	0.08	99	2.85	4.5	1.70	1.24	1.03	99	フラネット × フェス	6.7
A	14	29H14142	コイン ファームス トロシー ET	BY	TV	1,227	29	-0.14	34	-0.04	99	2.76	5.2	2.14	2.45	2.33	99	ホルトン × フレット	10.2
A	24	1H08784	ハッシュャー グラフ ファニー フレディー	TV	TL	777	30	0.00	25	0.02	99	2.92	5.5	0.44	0.56	1.67	99	オーマン × グラハート	5.8
A	27	7H10849	レディース マナー PL シヤムロック ET	TR	TV	959	40	0.04	16	-0.10	99	2.86	6.3	1.15	1.18	0.13	99	フラネット × ヨトル	7.1
A	29	1H09527	コープ ホースサイド マッセイ ET	TV	TL	637	43	0.14	35	0.12	99	2.65	2.8	0.89	1.27	0.62	98	マスコル × フレット	7.2
A	53	7H10606	デス オブザパー ET	TR	TV	967	22	-0.12	28	0.00	99	2.85	5.5	1.72	2.30	-0.58	99	フラネット × オーマン	5.7
A	74	7H10723	デス 527 スパール ET	TR	TV	1,268	17	-0.22	24	-0.12	98	2.76	4.7	1.72	2.12	1.44	94	フラネット × ヨトル	6.3
B	87	29H14062	デス シルビエ ET	BY	TV	1,595	44	-0.14	39	-0.08	95	2.79	1.7	1.98	1.53	1.65	92	ホルトン × ヨトル	9.1

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 当配布(時期により入荷の激しいもの) C: 制限配布(非常に少量入荷が続いているもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各速結精液取扱団体まで注文願います】

〔管理形質の見方について〕

※ 分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未産産に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度8%が平均値で、この数値が高くなるほど、難産の可能性が高くなります。
特に未系産や原幅のない小型の種牛、ETとしての利用の交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選抜するよう心掛けてください。
潜在的遺伝能力の高い未産産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な検定済種雄牛(本会で扱いがあるもの)

L P I 順

バランスブリーディングガイド
《2015-4》

供給 難易	LPI 順位	略号	種雄牛名号	GLPI	乳量		乳脂肪		乳蛋白		体細胞 信精度	体型のEBV			血統情報		管理形質 分娩能力	
					F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	尻	乳用強 傾性		乳房	肢蹄	父牛	母系祖父			
A	7	29H14062	デスー ジレスピー ET BYC	2,969	2,463	61	-0.25	66	-0.12	2.73	95 %	12	7	4	9	11	ホルン × ジャトル	98
A	26	200H2644	ミステー スプリングス スモーキン	2,860	1,650	92	0.28	61	0.05	3.07	96 %	11	10	15	6	10	ラハンカード × エビーアイ	105
A	30	200H0528	シルダール ジェット イアー ET B/R	2,843	1,322	66	0.17	29	-0.12	2.59	94 %	9	5	4	8	10	ハクスター × BW マーシャル	110
A	58	7H10506	メイプル ダウンズ I GW アットアウト	2,747	379	54	0.38	22	0.08	2.95	99 %	16	-4	11	16	17	ゴールドウイン × ターナム	97
A	60	200H5929	ジェニベック プラウラー	2,745	775	50	0.19	46	0.17	2.85	99 %	8	5	0	7	9	ハクスター × ジャトル	101
A	110	200H0560	モニュメント インプレッション ET	2,643	1,277	43	-0.03	32	-0.08	2.54	94 %	11	9	10	9	4	ワラリス × ホッケー	98
A	112	200H5592	クラックホルム ファイバー	2,639	368	41	0.26	12	0.00	2.60	99 %	12	9	5	9	13	ゴールドウイン × フリッツ	100
D	143	7H8081	エンセナダ ダブー プラネット ET	2,602	1,779	49	-0.15	60	0.01	2.94	99 %	3	-1	0	4	1	ダブー × アメル	105

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の難しいもの) C:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各産種雄牛採取団体まで注文願います】

【管理形質の見方について】

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。

難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。

分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の

相関関係が確認されています。

特に未経産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。

潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が運続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となり

雌判別精液を利用するに当って注意事項

雌判別精液は、受胎後100%の子牛を保障するものではありません。実践データ—上約90%の♀が期待できます。
(米国において、約1～2割りは♂が生まれるという報告があります。)

雌判別精液は、通常の凍結精液と比較して、未経産牛での受胎率でも約15～20%低下が認められております。
授精際には授精対象牛の状態をよく見極めた上でご使用ください。

輸入雌雄判別精液はすべて0.25CCの凍結ストローを使用していますので、0.25CC用人工授精用器具をご使用ください。

～ 乳用牛改良情報 ～

《2015-2》

総合指数順 (N T P)

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本会で扱いがあるもの)H27.2現在

供給 雄牛	路号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)				体型のEBV				体細胞 入コア	血統情報	管理形質		備考
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体高と 骨格			乳房 強 靱性	乳房 容積	
?	JP3H54828X	グリオンハイツルカリア ET	83,893	114,485	3,327	1,399	65	0.10	92	-0.28	44	-0.01	0.97	1.84	ハクスター x ゴールドメイシ	6	101	100
?	JP3H55177X	インデハートコスモキヤクタン ET	70,820	186,714	3,069	2,249	75	-0.11	185	-0.1	56	-0.15	0.81	2.09	アラバスター x ショワテル	6	99	101
?	JP3H55080X	インデハートジュディイウオイス	71,488	110,337	2,949	1,356	32	-0.19	119	0	43	-0.01	0.45	2.18	ハートランド x 外産ニッパ	7	101	101
?	JP5H53562SX	オウケアアームハートランカスター ET	38,979	93,131	2,867	899	49	0.14	101	0.22	46	0.17	-0.83	2.37	外産ニッパ x アーロン	10	99	100
?	JP3H55206X	エルムレーンミスターフレックス	47,981	153,532	2,857	1,917	44	-0.27	163	-0.04	54	-0.07	0.81	2.30	ハートランド x シェアスター	6	99	102
?	JP5H55084SX	オムラスイートエディ ET	50,870	149,246	2,694	1,826	55	-0.14	150	-0.09	53	-0.06	1.50	2.08	アール x アー	6	99	100
?	JP5H54811SX	外産ニッパモニーター	70,677	90,061	2,659	1,074	25	-0.16	101	0.07	42	0.07	0.65	2.15	ホルトン x アー	6	101	101
?	JP3H55056X	モニングビュー-SHTL ヲカラズ ET	97,821	130,478	2,653	1,695	33	-0.30	137	-0.1	43	-0.11	0.76	1.65	ヨウリス x ショワテル	6	101	102
?	JP5H54423SX	WHG ハートランド シェアスター ET	52,755	84,933	2,475	784	62	0.31	79	0.1	35	0.10	1.31	1.98	ハートランド x ショワテル	7	100	101
?	JP5H55240SX	ノースランド マセディージェニバー	43,601	128,591	2,445	1,527	48	-0.10	132	-0.01	45	-0.04	1.45	2.37	マセディ x アー	8	100	100
?	JP3H53655X	エントレス シアノン	93,615	53,285	2,380	342	32	0.20	69	0.41	36	0.26	-1.41	2.53	ホリウター x アー	6	102	100
?	JP3H53999X	シレットライウエーブ スタークラング ET	47,536	99,482	2,364	1,494	30	-0.26	81	-0.46	29	-0.18	2.62	2.45	ゴールドメイシ x アー	9	100	101
?	JP5H55214SX	オムラスイートイースター ET	68,877	106,192	2,348	1,245	42	-0.06	109	0	39	-0.01	0.11	2.47	シェアスター x トスター	6	100	100
?	JP5H54028SX	トップガン オブ クレイスター ET	92,337	89,287	2,329	957	37	0.00	98	0.14	37	0.06	1.15	2.31	オーン x ハートランド	4	101	101
?	JP5H55072SX	エントレス アラック マーシャル タブレット ET	70,165	96,816	2,266	1,104	44	0.01	97	0	32	-0.04	1.61	2.31	アラック x BWT-ヤル	7	101	100

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の激しいもの) C: 制限配布(少量しか入荷できないもの)

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。
～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

バランスブリーディングガイド
 《2015-4》

L P I

◎兵庫県において精液供給可能な(H27年5月現在)検定済種雄牛(本会で扱いがあるもの)

略号	種雄牛名号	LPI	乳量 (kg)	乳産防		乳蛋白		信頼度	体型のEBV			血統情報		管理形質	
				F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)		体形	尻	乳用強 健性	乳房	肢蹄	父牛	母系祖先
777H2644	ミスター スプリングス スモーキン	2,860	1,650	92	0.28	61	0.05	3.07	11	10	15	6	10	ラハンガード × エビーアイ	105
777H5929	ジェニベック ブラウラー ET	2,745	775	50	0.19	46	0.17	2.85	8	5	0	7	9	ハクスター × ショトル	101
777H6183	コムスター レマスト	2,692	1,177	45	0.01	48	0.08	3.12	9	2	5	11	5	ブラネット × ホルトン	102
777H0577	デスー オーソリテイー ET	2,644	1,319	50	0.02	74	0.27	2.83	2	5	1	2	-3	ストルジョック × オーマン	109
777H5592	クワックホルム ファイバー ET	2,639	368	41	0.26	12	0.00	2.60	12	9	5	9	13	ゴールドウイン × プリッツ	100
777H6050	ブルノーズ ライジングスター ET	2,606	1,195	46	0.03	55	0.14	2.89	6	6	5	3	5	ストルジョック × ショトル	104
777H6053	ハレーベル マスケティアー	2,591	300	38	0.25	21	0.09	2.69	11	13	8	7	9	ホケー × コールドウイン	97
777H6198	ジェニベック ハラック ET	2,525	585	58	0.34	44	0.21	2.73	4	0	0	5	2	ブラネット × コールドウイン	107
777H2137	ハインツリー シド ET	2,079	-142	11	0.16	2	0.06	2.93	12	7	10	14	1	ミスターサム × ファインリー	96
777H2106	スタントンス スターテイー	2,070	-338	54	0.64	1	0.11	3.06	6	4	7	3	5	ミスターサム × コペンサー	107
777H2221	ミスター スプリングス ベンジャミン RED	1,995	-528	1	0.19	-3	0.13	3.16	6	-1	-1	8	6	カルトRC × シェンRC	105

入手難易度

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の
 相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を産出するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの質的優良な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

輸入粗飼料の情勢

北米コンテナ船情勢

北米からの輸出貨物が減少する時期に入り、各船会社とも本船のスペース余剰が多く出て来ています。ロサンゼルス、ロングビーチからのコンテナ船スペースは特に余っており、海上運賃は軟化して来ています。

秋口になり、果実などの輸出が始まるまでは貨物量は少ないまま推移すると予測されており、夏場は比較的安価な海上運賃が継続すると思われれます。

また、BAF（燃料割増料金）やLSS（低硫黄燃料割増料金）といったチャージが7月1日より引き下げられています。しかしながら、原油価格そのものは現在徐々に強含みの動きを見せており、次回の価格改定ではBAFやLSSが値上がりすることも考えられます。

オークランド港では労働協約が妥結・批准されたにもかかわらず、一部のグループが5月末まで新協約に従わず労働者の派遣を制限したため、荷捌きが遅延している状況が続いております。現在、最大で10隻程度が滞船している状況です。作業員の作業効率も非常に悪く、当港の状況が改善されるまでにはまだ時間がかかりそうです。

ビートパルプ

1. 米国

新穀作付けの期間には早魃による土壌の水分不足、そして作付け後は降雨過多が懸念されるなど、作付けの前後は天候に恵まれない日々が続いておりましたが、その後の天候は良好で順調な生育となっています。

温暖な気候の下で例年と比べ2週間ほど早い時期に作付けが行われたため、残りの生育期に大きな問題が発生しなければ、収穫についても作付けと同様に、2週間ほど早まると予測されています。

昨年は歴史的な早魃や、世界の乳製品需要の増加など、ビートパルプの価格が高騰した年となりました。今年は早魃こそ続いているものの、世界の乳製品需要は減少し、乳製品も余剰傾向にあります。一方で、近年ビートパルプはペット用や馬糧用など市場は広がっており、需要量がやや増加傾向にはありますが、昨年と比べると価格の下降要因が若干強い状況になっています。

2. 中国

中国で米国産ビートパルプの輸入解禁に向けた動きがみられますが、実際にいつ輸入が解禁されるのかはまだ分かっていません。しかしながら、輸入が解禁された際には世界のビートパルプの需給に大変大きなインパクトを及ぼすことは間違いありません。今後の動向により一層注意を払っておく必要があります。

3. 韓国

輸入通関統計によると5月の輸入数量は12,642トン、1—5月合計で60,814トンとなっており、前年の59,145トンとほぼ同じ水準となっております。主な輸入国はエジプトと米国となっております。

4. 砂糖市況

世界の粗糖市況はブラジルでの甜菜の豊作やリアル安を背景に猛烈な売り圧力がかかっています。加えて、タイなどのさとうきびの産地も豊作であり、砂糖の市場価格は下落しています。

これに伴い世界的に砂糖の減産が進んでいます。ロシアやウクライナを含むEU域内でも急激な砂糖の減産が行われる見込みで発生数量、相場共に今後の動向に注意を払う必要があります。

アルファルファ

<ワシントン州>

今年の1番刈は既報の通り、多くの圃場で刈り取り後の降雨を受けたり、降雨を待ったため刈取り適期を逃した刈遅れとなったり、雨に当たっていないプレミアム品の発生は非常に限定的です。サプライヤーによっては、70-80%が酷い雨あたり品だと話しているところもあります。多くの雨あたりが発生しているため、その種類も様々で、刈り取り直後に1回だけ雨にあたったもの、ベーリング直前に1回だけ雨にあたったもの、数回雨にあたったものなど、品質や価格もそれぞれ大きく異なります。産地価格全般については、米国乳価の低迷を受け軟化が期待されていましたが、上級品が見当たらないため現地相場は混とんとしている状況で、例年のような相場形成は見られません。

現在コロンビアベースン南部では2番刈の刈り取りが進んでいます。現在のところ天候には恵まれているものの、気温の上昇が早く、予想以上に早い生育になったため雨には当たっていないものの、成分的にはやや劣るものが増えているようです。今後高温で推移する見込みであり、3番刈の生育も早くなりそうですが、こちらも2番刈同様成分的にやや劣るのではないかという懸念も出始めているようです。



<6月24日撮影 コロンビアベースン①>



<6月24日撮影 コロンビアベースン②>

<アイダホ州>

コロンビアベースン同様、収穫時期に降雨があったため、プレミアム品の収穫はほとんどないようです。降雨を免れた限られたプレミアム品については良品を探している米国内からの引き合いは強く、価格は堅調に推移しているとみられます。

<オレゴン州>

南部クラマスフォールズでは刈り取り開始直後に降雨があり、20%程度が雨あたりになったと言われていますが、その後の収穫は順調であり、例年並みの品質が期待できます。クリスマスバレーでも6月中旬から刈取りが開始され、こちらも刈り取り開始後に多少の降雨があったものの、それほど被害はなく品質も期待できます。

しかしながら、ワシントン州の降雨により、多くのサプライヤーがプレミアム品を求めて当地域へ買い付けに入ってきており、相場は他産地より強含みで推移しています。

<カリフォルニア州>

南部インペリアルバレーでは、通常6月より気温が高くなり成分が低いものの生産が中心となりますが、今年は例年に比べ冷涼に推移したため6月刈取りのものでも比較的葉付きが良い良品が一部出ているようです。その後、6月終盤には例年並みの高温が続き、品質は落ちてきているようで、それと同時価格も弱含みに推移し始めています。一方で、中国の買い付けは依然として活発な状況です。

同州の中部および北部では3番刈から4番刈に差し掛かっています。例年、このエリアのアルファは大型酪農家が点在する地域に近いこともあり、通常では価格は高くなる傾向がありますが、今年は米国の乳価低迷を受け、引き合いはそれほど強くありません。ただし、早魃による生産量の減少も予想され今後の産地価格の動向は未だ不透明です。

<ユタ州>

1番刈はほぼ終了しています。一部降雨があった地域もあるようですが総じて収穫は順調に推移しました。産地価格はまだ様子見の状況で、買い付けは相場動向が確認できるほど進んでおりません。

チモシー

<米国産>

主産地のコロンビアベースン・エレンズバーグともに1番刈はほぼ終了しています。収穫期に降雨はなく、好条件の中で1番刈の収穫が終わっています。好天のため馬用良品が多く取れると期待されていましたが、生育期終盤の降雨に加えウィンドローの時期のドライな気候により茶葉やブリーチが増え酪農用の上級～中級品が増えたようです。産地価格は昨年よりも下がってのスタートとなっています。

<カナダ産>

南部レスブリッジ（灌漑地域）では6月末より刈り取りが始まっています。天候に問題がなければ7月2週ころからベーリングが開始される見込みです。生産量は早魃の影響もあり減少が見込まれており、生産農家は価格については、今のところ強気の姿勢です。国内の需要も旺盛なようですが、一方で米国産の新穀価格が軟化していることから、当地域の今後の価格動向が注目されます。

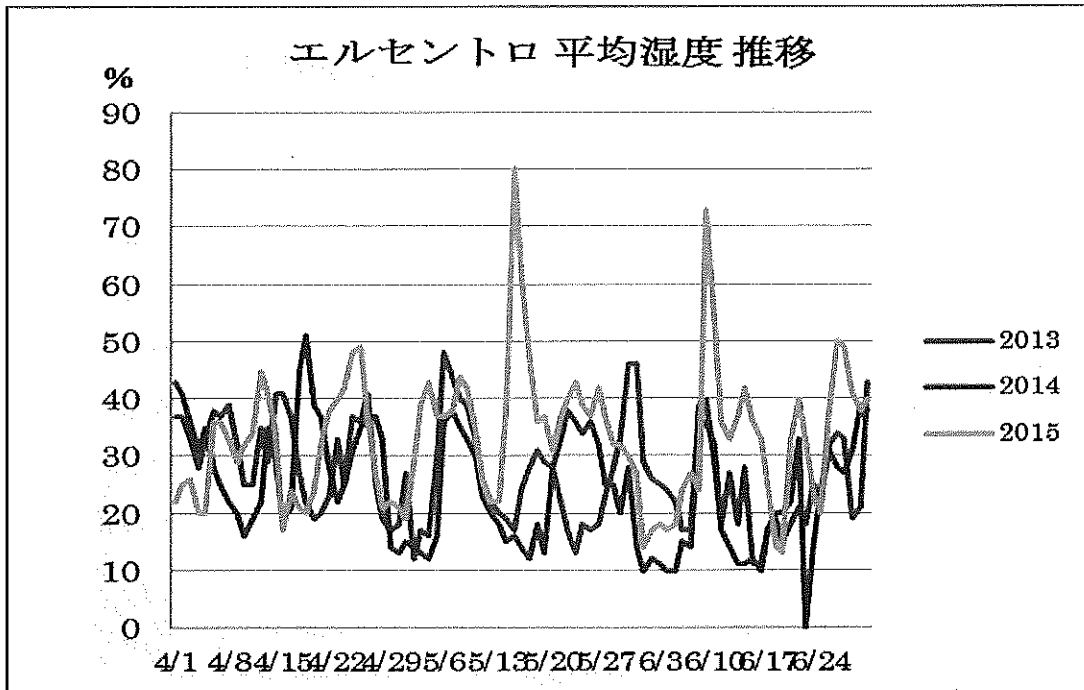
中部クレモナでも南部レスブリッジ同様早魃傾向で、すでに出穂した圃場も出て来ているようです。収穫は7月中下旬から開始の見込みです。生産農家によっては土壌の水分不足により施肥を遅らせているところもあり、収穫がさらに遅れる可能性も出て来ています。このまま降雨不足が続くと、収量は例年の2.75トン/エーカーに対し、概ね2.0トン/エーカー程度まで落ち込むことも懸念されており、生産量は減少すると見込まれています。

スーダングラス

15年産スーダングラスの作付面積は6月15日時点で41,260エーカーとなっております。この時期としては過去5年間で最低の水準で、且つ過去15年間で見ても2009年に記録した29,326エーカーに次ぎ、2番目に低い水準となっております。これらの状況から、早播きのスーダンが減り、当初は産地価格の上昇が懸念されていましたが、輸出先である日本の需要減退を受け、産地価格は昨年に比べて下落しています。

現在、1番刈は約80%が終了したところで、早播きの圃場の2番刈並びに小麦収穫後に播種をした1番刈も徐々に始まっております。スーダンの産地価格が下落していることから、生産農家の生産意欲は減退しており、例年よりも2番刈の生産は減少する見込みです。

また、産地では5月と6月には例年では見られない降雨があり、刈り取り前のスーダンの倒伏が多発し、例年よりも茶葉入りのものが多く発生しています。また、湿度も例年より早い段階で発生してきており、今後生産されるスーダンの品質が不安視されています。



エルセントロ過去3年間の平均湿度推移(対象期間 4月1日～6月30日)

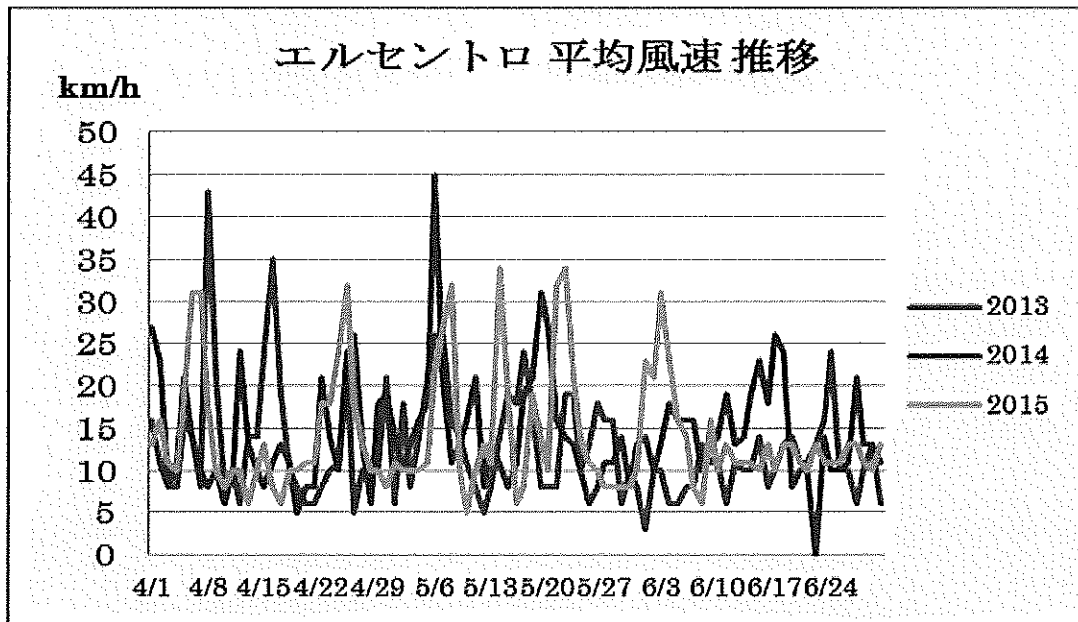


早播き1番刈スーダンの圃場 (6月中旬撮影)

クレイングラス(クレインは全酪連の登録商標です)

15年産クレイングラスの作付面積は6月15日時点で16,086エーカーと、概ね昨年並みの数字になっております。

産地では1番刈および2番刈は既に100%終了しており、3番刈が徐々に始まっています。番手毎の品質的特徴としては、4月中旬～5月中旬にかけて風の強い日がある数日あり、ウィンドロー中に急速に乾燥した為、一部の1番刈は例年に比べてやや茎が堅めに仕上がっています。2番刈は例年並みの品質に戻り、3番刈は前述のとおり始まったところなので全体像が見えてくるのはもう少し先になります。北米西岸の労使問題により、主要輸出先である日本並びに韓国では国内在庫が重い状況ですが、出荷は安定的に行われていることから、産地価格は昨年並みかやや強含みで推移しています。



エルセントロ過去3年間の平均風速推移(対象期間6月1日～6月30日)



エルセントロ3番刈クレインの圃場(6月中旬撮影)

ストロー類(フェスキュー・ライグラス)

主産地のオレゴン州ウィラメットバレーでは、今年は比較的温暖な気候になっており、全体的な生育・収穫の進捗は例年に比べて1週間程度早いようです。7月上旬からアニュアルライグラスの収穫が開始され、ベーリングが始まったところです。今のところ雨当たり品はないものの、土壌水分が不足している状況もあり、短軸傾向に仕上がっているとのこと。トールフェスクは7月中旬から、ペレニアルライグラスは7月下旬から収穫が開始される見込みです。

豪州産オーツヘイ

西豪州

15年産の播種は5月中旬に開始され、7月上旬時点では殆どの地域で終了しています。今年は播種前後に十分な降雨があり、6月前半は乾燥した天候でしたが、6月中旬から再度20-25mm程度の降雨があり、土壌水分は今のところ大きな問題はないようです。

オーツの作付面積は北部では減少、南部では増加と対照的な状況です。降雨が比較的少ない北部ではカノーラへの転作が行われ、雨の多い南部ではオーツ麦を目的として作付けが増えました。カノーラ・オーツ麦ともオーツヘイより価格が高いため積極的に作付けされているようです。特にオーツ麦は東南アジアへの輸出需要の増加が要因と言えます。とはいえ、麦として収穫するか、ヘイとして収穫するかは今後の天候

や刈取前の価格に左右されることから、現段階で双方の生産量の増減は明言できない状況でもあります。また、14年産の繰り越し在庫はサプライヤー毎に状況は異なるものの総じて非常に少ないようです。

南豪州

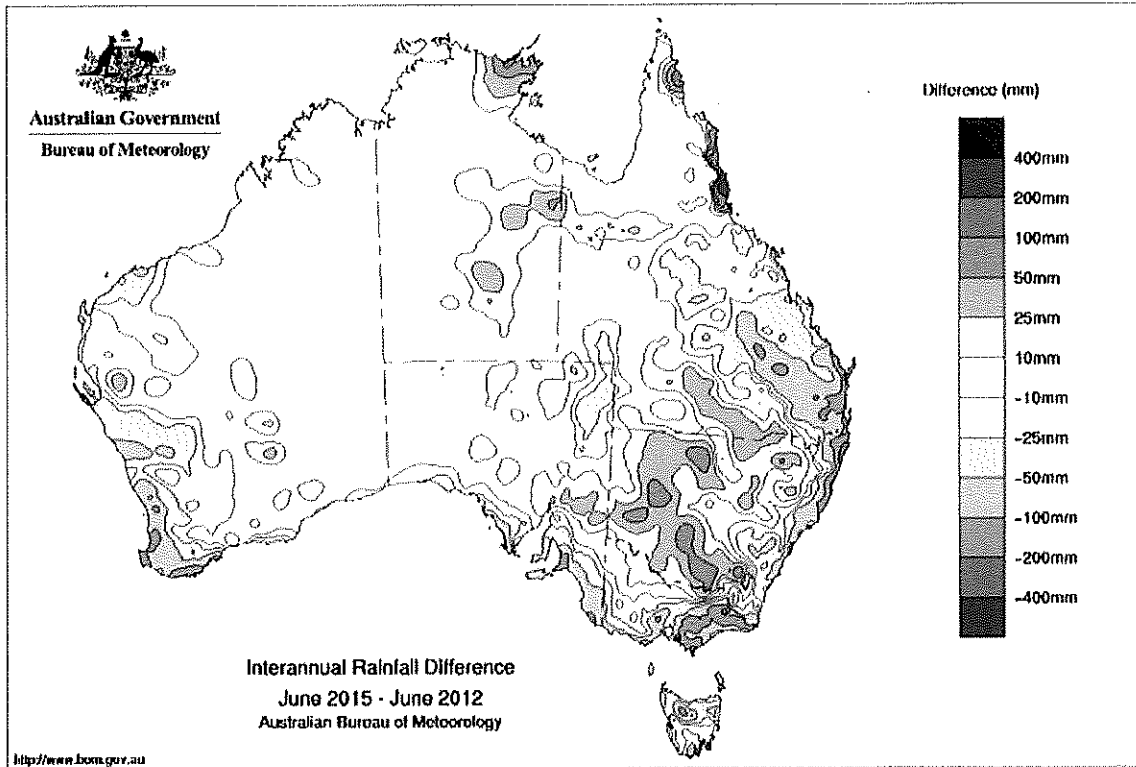
15年産の播種は5月中下旬に開始されており、西豪州と同様、播種前後には降雨に恵まれ、播種作業はほぼ終了しております。西豪州同様、こちらにも6月に入り乾燥した気候が続いております。

南豪州ではオーツ麦の輸出需要は西豪州ほどではありませんが、インドでのレンズマメおよびヒヨコマメの不作を受け、南豪州ではこれら作物への転作が一部発生しているようです。作付面積は昨年並みから10%前後の減少と見られます。

東豪州(ビクトリア州)

播種作業はほぼ終了しました。東豪州でも6月に入って乾燥状態が続いていましたが、6月中旬に15-25mmの降雨がありました。今年はエルニーニョの年とされていますが、豪州では一般的にエルニーニョの年は東部の降水量は例年以下になるとされており、前述の降雨はあったものの今後の天候状況が注目されています。

豪州産オーツの出荷は日本・中国・韓国・台湾向けともに、いずれも順調なようです。14年産の在庫状況としては、低級品は各産地のもほぼ完売しており、中級品・高級品も徐々に在庫が薄くなってきています。特に中国からの引き合いは強く、低級品の完売後は徐々に中級品、高級品への需要が高まっているようです。14年産の産地相場は、上記の中国需要と北米産の新穀の相場を見ながらの展開となっており、現状は横ばいで推移している状況です。



豪州における過去3年間と今年の降水量の比較（対象期間：6月単月）

以上

～酪農研修会レポート～

6月16日に、兵庫県和田山庁舎にて本会主催の酪農研修会を開催しました。

この度のテーマは、「緊急提言。まだまだ酪農は捨てたもんじゃない」と題して、講師は全酪連技術顧問 村上明弘氏をお迎えし、北海道で普及員、専門技術員として、十勝農協連のアドバイザーとして実務にあたられたこれまでの体験談を交えながらのお話は、知識を深める非常に良い機会となりました。

また、参加者は63名（講師を含む）と大勢の方に来ていただきました。ありがとうございました。

○研修内容○

1. まだまだあるのだ！酪農業の発展力と社会貢献力
2. 酪農業の底力
3. 酪農業の特質について考えてみよう
4. 乳牛と酪農経営の原理
5. 乳牛という家畜の特徴と作業
6. 生理の根本と技術作業化
7. 牛の実態は？牛の正体を探る！牛って何もの？
8. 行動特性と牛および作業者の安楽性
9. 牛の値打ち（資産力）を高める
10. 飼料設計に関する留意点
11. 十勝酪農の技術的展望002の補正



現場の写真を見ながらのお話は非常にわかりやすく、勉強になりました。



たくさんの参加者で広い会議室がいっぱいに！

兵庫県酪農農業協同組合連合会

